

# 中野市ボランティア情報

社会福祉法人 中野市社会福祉協議会 TEL 26-3111 FAX 23-1662

中野市ボランティア連絡協議会・ボランティアルーム「あんど」TEL・FAX 23-1174

## 中野市ボランティア連絡協議会研修視察を終えて

～8月3日(月) 松本大学 地域づくり考房「ゆめ」の取り組みから産・官・学の協働によるまちづくりについて学ぶ～

中野市ボランティア連絡協議会では、県内市町村でのボランティア・地域活動についてどのように取り組みを進めているか研修をしており、今年度は、「学生が関わる地域づくりについて学ぶ」をテーマに松本大学 地域づくり考房「ゆめ」の取り組みと、実際に学生が関わっている地域である上土町<sup>あげつちちょう</sup>のまち歩きと、町会の住民や学生の他、観光客が交わる上土カフェ<sup>あげつち</sup>の視察を行いました。

視察先の1箇所目である松本大学に到着後、地域づくり考房「ゆめ」<sup>ひろせ</sup>の担当である廣瀬准教授から大学の考える教育コンセプトと大学内の各ボランティアグループの取り組みについて説明いただきました。取り組んでいるグループの中には、栄村の復興支援を目的に栄村の方々と交流しながら郷土料理を学び、そこからさらに栄村の食材を使って料理開発している取り組み等の事例を紹介していただきました。



大学内を見学した後は上土町に移動し、大正ロマンをイメージし、学生と共同考案したフランス料理のランチや地元名物の山賊焼きの定食など、グループごとに味わいました。昼食を済ませた後は、2班に分かれて、松本大学 総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 白戸ゼミの学生たちによる上土町との関わりのきっかけや、現在の活動状況などについてお話しいただき、大学生が提案する上土町のまちなか散策を楽しみました。

町会と大学生が協働で取り組む上土カフェでコーヒーや紅茶などを飲み、涼んだ後は、町会の皆さんやまちなか散策の案内をしていただいた学生との情報交換を行いました。

情報交換の中で、「学生がまちづくりに関わってくれて、非常に感謝しているし楽しい。」「自分の孫より可愛がっているし、そのぶん世話焼きもしている気がする。」「大学を卒業しても松本に遊びに来たり、卒業後も松本に住み、新たな人々が交わり交流する関係性が広がっていったら良いなあと思う。」とニコニコしながら話をされる町会の皆さんがとても印象的でした。

参加された28名の皆さんの中には「大正ロマンを感じるまちなみを学生と共に進める地域づくりが羨ましくもあり、中野市でもこんな街並みやまちづくりが出来たら良いなあ。」とおっしゃる方もいました。今後の活動に生かし、さらにボランティア活動が素晴らしいものになるといいですね。



# ボランティア連絡協議会グループ紹介

## ～ ボランティア 中野友の会 ～

代表 たかはし 高橋 しょうこ 昭子

友の会は昭和5年、はに 羽にもとこ 子先生が「婦人之友」を創刊し、その愛読者によって作られた団体です。海外を含め188の友の会があり、中野友の会もその中の一つです。衣食住・家計・子どものことを学んでいます。その中で、奉仕活動を「ボランティア中野友の会」といいます。20年間取り組んできた活動に、一人暮らしの高齢者に、会員が1枚1枚モチーフを編み、84枚つなぎ合わせた手編みのひざ掛けを贈ることをしてきました。

また、平成23年から4年間、東日本大震災支援活動として、盛岡・仙台の被災された方々に物資を送りました。食器、ハエ取りリボン、野沢菜120個、手作りでのエプロン60枚、鍋帽子22枚、ねこ絆纏17枚、枕カバー、布ボール、長座布団。3月には、入学用袋物、クッキーを児童クラブに送りました。

中野市ふれあい広場にも参加しています。

体も心も温かくなるような活動をこれからも続けていきたいと思っております。



## ～ 朗読ボランティアの会 せせらぎ ～

代表 こいけ 小池 ともこ 智子

「朗読ボランティアの会せせらぎ」は、結成から今年で31年になります。「広報なかの」、「ララだより」、「中野市議会だより」、「北信ローカル」など中野市の情報を、文字から声に変えて提供することにより、視覚に障がいがある方も公平に、情報を得られるように支援できればという思いで活動を続けています。

録音はパソコンを使ったり、直接テープに吹き込んだりしています。自宅や図書館で録音し、利用者さんに送ります。毎月の例会では、正確で分かりやすい表現や読み方など話しあったり、パソコンでの録音の仕方などの勉強会をしています。



パソコンは苦手という会員がほとんどでしたが、仲間同士教え合ったりして、ちゃんと扱えるようになっていきます。声の情報を必要としている方がいることで、私たちも励まされています。

現在、会員は13名で、毎週第3水曜日の午前中にふれあいセンターで「広報なかの」のCDを作成し、その日の午後に図書館で例会を開いています。

せせらぎでは、一緒に活動して下さる方を募集しています。興味のある方はぜひ立ち寄ってみてください。

\* ボランティア活動をしたい、またはボランティアをお願いしたい等のご相談は中野市社会福祉協議会 (TEL 26-3111 FAX 23-1662) へご連絡ください。